

1 特に、小学校高学年・中高生のいるご家庭に

児童ポルノ被害の4割近くは、 自分で提供した写真 — 自撮り被害にご注意を！

SNSで趣味の話が盛り上がり仲良くなった同年代の女の子。スタイルの話題になり下着姿の写真を送りあったら、急に友達の態度が変わって…。本当は年上の男性だったのです。実名入りで下着姿の写真をばらまかれたいくれば、裸の写真を撮って送れ！と脅迫されてしまいました。

裸の自撮り画像を撮って送信するように要求してくる人を信用しない！

18歳未満の裸の撮影は、児童ポルノ製造罪にあたります。違法な要求には応じないように、お子さんに伝えましょう。



さらに、相手が16歳未満の場合、要求するだけでも法律違反※となります。

※被害者が13歳以上16歳未満である場合には、その人より5歳以上年上の人が行ったとき

ご家庭でルールについて話し合う際に、困ったことがあったら保護者に相談することも確認しましょう。

**自撮りを要求されたら、すぐ相談！
最寄りの警察や相談窓口の利用も！**

2 特に、小学校高学年・中高生のいるご家庭に

自撮り被害にあわないように ペアレンタルコントロール 機能でできること

便利な機能を
うまく使おう！

スマホのOS機能を上手に活用して

たとえば、iPhoneではヌードが含まれる可能性がある写真をお子様を受信した場合や送信しようとした場合に警告し、対応に役立つ情報を提示してくれる機能があります。

※メッセージアプリでコミュニケーションの安全性機能を使うには、iOS 15.2以降、他のアプリでコミュニケーションの安全性機能を使うにはiOS 17以降が必要



▲詳しくはこちら

▲センシティブな内容の警告について

AI検知対応サービスの活用も！

不適切な画像や動画の撮影をAIが検知し、警告を出したり保護者等に知らせたりしてくれるサービスもあります。

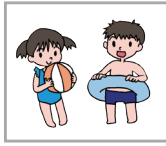


裸の自撮りが出来ない端末もあります。

**スマホのOS機能やアプリを活用して
お子さまを危険から守りましょう！**

3 乳幼児・低学年児童のいるご家庭に

こどもの写真や 動画の投稿は ここに注意！



いいね 15件

子どもたちの成長はあっという間。我が子のかわいい姿や表情は、写真や動画に残しておきたいし、見てもらいたいと思っても、安全のための注意が不可欠です。

こどもの写真・動画は
特に注意！



SNSでの投稿は事前に複数人でチェック！

お風呂の写真、水着、はだかに近い写真は、SNSなどのネットには上げずに、家族や親戚など、信頼できる近い人だけの大切な思い出として扱きましょう。

SNSにアップする場合は、顔がわからないようにするなど加工しましょう！

保育園・幼稚園、
学校のウェブサイトでも
気をつけて！



成長記録としてSNSに投稿した写真や動画が、
わいせつ目的などの望まないかたちで
知らない人に悪用されてしまうケースもあります

**リスクを知って、SNSでの
楽しみ方を考えましょう！**

4 すべてのご家庭に

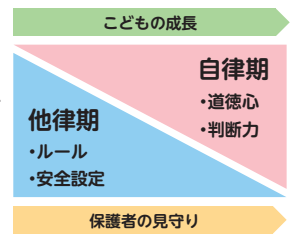
大切なのは、 こどもの成長にあわせた ルールづくり

我が家のルールは
オーダーメイドで

**ペアレンタルコントロールから
セルフコントロールへ**

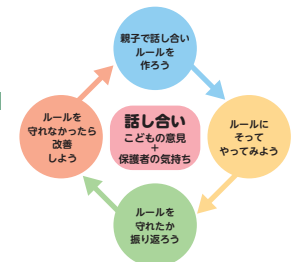
発達段階に合わせて、フィルタリングを含むペアレンタルコントロール機能を上手に活用して、子どもたちを守ってあげましょう。

※ペアレンタルコントロールとは、フィルタリングの利用や親子のルールづくり等により、こどもの発達段階に応じてインターネット利用を保護者が適切に管理することです。



**ルールをつくる・
見直すタイミングは？**

スマホを買う時、入園・進学・
進級などのライフイベント
時に、また夏休みや冬休みに
親子で見直しを！



**家族で話し合っ、ルールの見直しや更新を
お互いが納得したルールは続きやすい！**